

米沢市ブランディングワークショップ事前アンケート記入要領

米沢ブランディングワークショップを実施するにあたり、事前アンケートにお答えください。設問は2つです。下記の要領に沿って回答をお願いします。

1 要領

(1) Q1について

Q1では、米沢の魅力をふまえて、こうなるのが理想だと思う街のイメージとその理由を具体的にお書きください

(2) Q2について

米沢市では、米沢をブランディングしていくための方向性を“仮の案”としてA～Eの5つにまとめました。この5つのコンセプトを、あなたが魅力的だと考えた順に順位をつけてください。また、その理由をご記入ください。

2 5つのブランドコンセプト仮説

【コンセプトA】

上質な日本を凝縮『コンパクト・ジャパン米沢』

社会や生活スタイルの変化がますますスピードアップし、日本中がミニ東京化する時代の中で、私たち日本人は、日本本来の良さを見失いつつあるのではないのでしょうか。寒暖の差が大きく、はっきりとした四季の移ろい。最上川の源流をなす清らかな水源と、湧き続ける癒しの湯。豊かな自然環境がもたらす、米沢牛をはじめとする多彩な食材と食文化。そして、上杉家の歴史とともに受け継がれてきた日本人らしい精神文化と、伝統の米沢織に発する職人気質とモノづくりの技。米沢には動きやすいコンパクトなエリアの中に、日本人が忘れつつある「上質のジャパン」がぎっしりと凝縮されています。日本人が日本の良さに改めて気づき、外国人がすばらしい日本にまとめて出会える町、コンパクト・ジャパン米沢へ。

【コンセプトB】

人間力×自然力の『米沢クオリティ』

米沢人がプライドをもっている、米沢のすべてに通じる品質の高さ。それは米沢にしかない、自然力と人間力の幸福な出会いから生まれています。最上川の源流を成す清らかで豊富な水、寒暖差が大きくて厳しい、しかし豊かな食材を育むのに適した四季と気候…。米沢の自然環境はもともと、「高品質」のための豊かな素質を備えていました。そしてその素質を100%生かしきったのが、「頑固」な米沢人の品質への厳しさとこだわり、そしてごまかしを嫌う正直さと真面目さです。鷹山公が産業振興のために導入した伝統の米沢織は、米沢の人々に広がり、それとともに品質にこだわる職人氣質と、細かい作業が得意な器用さも広がって、今日まで豊かに受け継がれてきました。稀有な自然環境と稀有な頑固さ・こだわりの掛け算に、今日では伝統とモダンの新しいアレンジも掛け合わさって、「米沢クオリティ」はさらなる品質の高みへ。これからもっともっと多くの皆さんに、手に取り、味わい、体験していただく価値がきっとあると確信します。

【コンセプトC】

鷹山公のDNA『挑戦と創造の町、米沢』

「なせば成る、なさねば成らぬ何事も。ならぬは人の、なさぬなりけり。」これは上杉鷹山公が、家臣にチャレンジ精神の大切さを伝えた有名な言葉です。現代の米沢の人々、そしてJ.F.ケネディにも敬愛された鷹山公は、それまでの前例にとらわれない新しい発想からの行政改革やインフラ事業、明日の豊かさを見据えた米沢織をはじめとする新しい産業の導入や、それらに必要な人材の育成に生涯を通じて力を注ぎました。人々の暮らしを豊かに変えた鷹山公のチャレンジ&イノベーションの精神は、その後も今日まで米沢の人々に受け継がれています。技術進歩の歴史の中で米沢が、人造絹糸（レーヨン）やノートパソコンや、有機ELの発祥の地になったことも、もちろん偶然の事ではありません。米沢の人々のDNAともいえるこのチャレンジ&イノベーションの伝統とともに、今も米沢では従来の発想にとらわれない新しい視点から、新しい魅力や価値を創造する試みが常に進行しています。米沢はこれから訪れる度に、他のどこにもなかった新しい魅力や価値に出会える町であり続けたいと思います。

【コンセプトD】

都会人が求める『3rdプレイス』

時間に追われストレスフルな都会人にますます求められているのが、単なるレジャーではない、体と心を定期的にリフレッシュし、健やかで豊かな生活を送るための「エネルギーチャージ」です。私たちは都会人のあなたに、「心身のエネルギーチャージ」に理想的な、自宅と故郷に続く第3の行きつけの場所「米沢」をご提案します。新幹線で、東京から2時間余り、車でも一気に近くなりアクセスのよさが自慢の米沢。季節ごとに全く趣を変える四季の自然環境、地産地消の多彩で健康的な食材環境、泉質に優れた温泉環境、知るほどに興味をひく歴史カルチャー環境、ホテルからスキーまでのアクティビティ環境、そして人の温かさに出会える人間環境まで。心身まるごと、五感まるごと、都会人に今求められているエネルギーチャージのすべてが、米沢には待っています。自信を持って、都会人のあなたの行きつけの「3rdプレイス」になれると確信します。

【コンセプトE】

自然と生きる。自然に生きる。『米沢スタイル』

酷暑の夏、雪深い冬、米沢の自然は過酷です。しかし昔から米沢の人々は、この厳しい自然を受け入れたうえで、折々に趣を変える山の風景や、二十四節気ごとに心癒される四季のメリハリ、最上川の源流となる水のよさに恵まれた自然環境、そして寒暖差の大きいこの気候が育む品質の高い食材などを楽しみながら、自然の恵みと寄り添った米沢人独特の暮らしを受け継いできました。そして、この伝統とともにもうひとつ米沢の人々の心に受け継がれ生きているのが、「足るを知る」という鷹山公の教え。それは、大切なものは何かを知ったうえで、余計なものは求めず、大切なものを知恵と創意工夫で磨きながら、気持ちよく心豊かに暮らしていくこと。モノにあふれた今だからこそ大切にしたい、自然との共存とシンプルさを見つめるこの「米沢スタイル」の暮らし方に、私たちはもっとプライドをもち、ますます磨きをかけていきたいと考えます。